

めぐみイエス・キリスト教会

2021年5月9日(日)第Ⅱ主日礼拝
週報「通算第556号」



2021年標題聖句

ヨハネの福音書20章21節～22節

《イエスは再び彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父が私を遣わされように、私もあなたがたを遣わします。」こう言ってから、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。』》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】		
【賛美Ⅰ】	新聖歌435「罪に沈む汝が友に」	p. 702
【交読文】	No.7詩篇第23篇	p. 884
【賛美Ⅱ】	新聖歌416「聖霊来たれり1, 2, 5節」	p. 668
【使徒信条】		
【主の祈り】		
【先週説教】		
【賛美Ⅲ】	オリジナル賛美No.4「天には救いの喜び」	
【聖書朗読】	ヨハネの福音書21章20節～25節(新約p. 230)	
【礼拝説教】	《この人はどうなのですか》	
【聖餐式】		
【賛美Ⅳ】	新聖歌166「威光・尊厳・栄誉」	p. 236
【平和祈り】		
【頌 栄】	新聖歌63 「父・御子・御霊の」	p. 85
【祝祷後奏】		

※本日の聖書箇所 ヨハネの福音書21章20節～25節

21:20 ペテロは振り向いて、イエスが愛された弟子がついて来るのを見た。この弟子は、夕食の席でイエスの胸元に寄りかかり、「主よ、あなたを裏切るのはだれですか」と言った者である。

21:21 ペテロは彼を見て、「主よ、この人はどうなのですか」とイエスに言った。

21:22 イエスはペテロに言われた。「私が来るときまで彼が生きるように、私が望んだとしても、あなたに何の関わりがありますか。あなたは、私に従いなさい。」

21:23 それで、その弟子は死なないという話が兄弟たちの間に広まった。しかし、イエスはペテロに、その弟子は死なないと言われたの

ではなく、「私が来るときまで彼が生きるように、私が望んだとしても、あなたに何の関わりがありますか」と言われたのである。

21:24 これらのことについて証しし、これらのことを書いた者は、その弟子である。私たちは、彼の証しが真実であることを知っている。

21:25 イエスが行なわれたことは、ほかにもたくさんある。その一つ一つを書き記すなら、世界もその書かれた書物を収められないと、私は思う。

●ポイント1. 三回目の質問の後、主イエスのペテロへの預言とは？

※ヨハネの福音書21章18節～19節「望まない所に」(新約p.230上段)

21:18「まことに、まことに、あなたに言います。あなたは若いときには、自分で帯をして、自分の望むところを歩きました。しかし年をとると、あなたは両手を伸ばし、ほかの人があなたに帯をして、望まないところに連れて行きます。」

21:19 イエスは、ペテロがどのような死に方で神の栄光を現すかを示すために、こう言われたのである。こう話してから、ペテロに言われた。「私に従いなさい。」

●ポイント2. なぜ、ヨハネは21章を書いたのか？

※マタイの福音書16章28節「ピリポ・カイサリアにて」(新約p.34上段)

16:28「まことに、あなたがたに言います。ここに立っている人たちの中には、人の子が御国と共に来るのを見るまで、決して死を味わわない人たちがいます。」

●ポイント3. 「この人はどうなのですか」と言う質問とは？

※第 I コリント12章4節～12節「使徒パウロの勧め」(新約p.344下段)

※第 I コリント12章27節「キリストのからだ」(新約p.345下段)

12:27 あなたがたはキリストのからだであって、一人ひとりはその部分です。

◎先週のメッセージの概要【あなたは私を愛していますか】

《「ヨハネの子シモン。あなたは私を愛していますか。」

なぜ、主イエスは、シモン・ペテロに三度も同じ質問をされたのでしょうか。実は、これは主イエスとペテロとの個人的な関係の修復を意味しています。またペテロの心の傷のいやしも同時に行なわれているのです。

主は、最後の晩餐において、ペテロにこのような預言をなされました。「ペテロ、あなたに言うておきます。今日、鶏が鳴くまでに、あなたは三度私を知らないと言います。」一度ではなく、二度でもなく、なぜ三度なのでしょう。実は、この回数に深い意味があると思えるのです。

あの日、彼は大祭司の中庭において、焚き火に暖まって座っていました。すると召使いの女が近づいて来たのです。「あなたもガリラヤ人イエスと一緒にいましたね。」ペテロは否定します。これは容姿の否定です。同じような事が繰り返され、今度は別の男たちが近寄って来て言います。「確かに、あなたもあの人たちの仲間だ。言葉のなまりで分かる。あなたもガリラヤ人だから」と。ペテロは否定します。魂における否定です。

その時ペテロは、嘘なら呪われてもよいと誓って否定します。これは霊的な否定です。すると、すぐに鶏が鳴きます。すなわち、ペテロは、霊・魂・体のすべての存在を持って、主イエス様との関係を否定したのです。

主イエスは三度も「あなたは私を愛していますか。」と聞かれました。特に三度目には、ペテロは「心を痛めて」答えます。その時に、彼の心の傷が洗い流されます。主イエスとの関係が修復され、心の傷がいやされる為には、十字架と復活を通らなければならなかったのです。父なる神様の愛は、御子イエスの十字架によって、すべて表わされています。私たちは霊的存在です。霊は魂を持っています。ペテロに限らず、私たちには、傷ついた魂のいやしが必要です。主は必ずいやして下さいます。

「あなたは私を愛していますか。」主は、ペテロだけでなく、クリスチャンに、そして今、生きているすべての人々にも投げかけておられます。》

◎お知らせ

※次回礼拝は5月16日(日)教会にて通常通り行ないます。聖書勉強会・祈り会は5月12日(水)各家庭にて行ないます。